



相馬野馬追イベント開催！

相馬野馬追イベント開催！東京シティ競馬（TCK）では、第10回開催初日の10月4日（日）に、「相馬野馬追（そうまのまおい）甲冑競馬」を実施します。相馬野馬追とは、国の重要無形民俗文化財にも指定されている福島県相馬地方の伝統行事で、400騎あまりの騎馬武者が神輿を擁し市中を進軍する「お行列」、旗差物をなびかせながら風を切って疾走する「甲冑競馬」、御神旗を数百の騎馬武者が奪いあう「神旗争奪戦」、などが行われる馬の祭典です。その中で最大の見どころとも言われる「甲冑競馬」を、大井競馬場の本馬場を使って実施します。発走前には民謡「相馬流れ山」の披露が行われ、ファンファーレの代わりとして螺（かい）の吹奏を実施するなど、野馬追ならではの雰囲気をお楽しみいただけます。

相馬野馬追は、平将門が野馬を敵兵に見立てて行った軍事演習が起源と伝えられています。騎馬武者たちは、美術工芸品のように精巧な甲冑に身を包み、それぞれ異なる色や柄の旗印を背負って出陣します。旗には縁起の良い言葉や強さの象徴となる動物など、さまざまな願いが込められています。風にはためく旗指物の音、甲冑が擦れ合う音、そして力強い馬蹄の響き——。競馬場を駆け抜けるその姿は、まるで戦国時代の騎馬武者が現代によりみがえったかのような壮観な光景です。また騎馬武者というと大人の男性を思い浮かべがちですが、相馬野馬追では子どもや女性も武者として参加しています。これまでに5歳の男児や10代の総大将が誕生した例もあり、近年は女性武者の活躍も広がっています。2025年には女性の参加条件であった「未婚・20歳未満」が撤廃され、より多様な参加者によって伝統が受け継がれています。

TCKと相馬野馬追の縁は深く、1977年の初回以降20回以上にわたって野馬追イベントを実施してきました。野馬追に出る馬の多くは元競走馬。かつて大井競馬に所属していた馬が競馬場での甲冑競馬に参加し、里帰り出走となったこともあります。競走馬のセカンドキャリアという面でも、相馬とは深い繋がりがあるのです。

イベントの詳細や出走予定馬については、公式HPで順次お知らせしますのでぜひご覧ください。



※写真は昨年の様子

～3歳ダート三冠競走最終戦～ ジャパントクラシック開催！

TCKでは、10月7日（水）に第28回ジャパントクラシック（Jpn I）を実施します。3歳ダート三冠競走の最終戦であり、下半期の世代チャンピオン決定戦とも言える大一番。全国から実力馬が集結し、鎬を削ります。

なお、前日6日（火）には牝馬限定重賞・レディスプレリュード（Jpn II）、翌日8日（木）にはスピード自慢が集まる短距離重賞・東京盃（Jpn II）と、3夜連続でダートグレード競走が行われます。いずれも熱戦にご期待ください。



第27回優勝馬 ナルカミ号

（競馬事務局 広報課）

開催成績

（各回対比）

回別	開催日程	売得金額	利用者数	1日平均			前年度同時期対比（1日平均）		
				売得金額	利用者数	1人当り購買金額	売得金額	利用者数	1人当り購買金額
7	8/12～8/17	9,141,764,030円	1,250,773人	1,523,627,340円	208,462人	7,310円	85.2%	88.3%	96.6%